

はじめる前に

用意するもの

- Synccloud カードを挿したデバイス本体
- デバイスの電源アダプター
- LAN ケーブル
- インターネットに接続され、空きポートのあるルーター
- 同じネットワークにつながったスマートフォンまたはパソコン
- Synccloud アカウント用のメールアドレス

オプション

容量を増やすための USB ディスク。最初はカードだけで十分です。ディスクは設定からいつでも追加できます。

初回の起動には数分かかります。準備が終わるまで電源を入れたままにしてください。

サブスクリプション

最初の 1 か月は無料

なぜサブスクリプションなのか Synccloud は広告を表示せず、あなたのデータを販売したり共有したりしません。ファイルは当社のサーバーではなく、あなたのデバイスに保存されます。サブスクリプションはプロジェクトの運営資金となり、デバイスの周りのサービスをまかさないです。

- デバイスの名前 (例: `name.synccloud.it`)
- 通信を守る証明書
- 外部から接続できないネットワーク向けのリレー
- メールリレーとサポート

最新の料金は synccloud.it をご覧ください。契約が終わっても何も削除されません。デバイス、アプリ、データはそのまま残り、名前だけが使えなくなります。独自ドメインを使うこともできます。wiki の Dev mode をご覧ください。

ヘルプ

メール	support@synccloud.it
フォーラム	synccloud.discourse.group
Wiki	github.com/synccloud/platform/wiki

販売元



自分だけのサーバーを、数分で

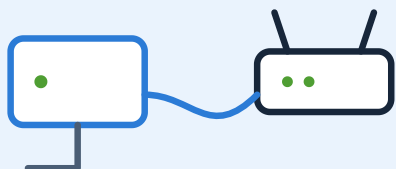
ファイル、パスワード、写真、メディア、スマートデバイスを自分のサーバーで。アプリはワンクリックでインストールできます。



最新の手順
synccloud.org/setup

1 接続する

1. Synccloud カードがデバイスに挿さっていることを確認します。
2. LAN ケーブルでデバイスをルーターにつなぎます。
3. 電源アダプターをつなぎます。デバイスは自動で起動します。
4. 初回の起動が終わるまで数分待ちます。



2 アクティベートする

1. デバイスのアドレスを調べます。Android 用 Synccloud アプリで Wi-Fi 上のデバイスを見つけるか、ルーターの接続機器一覧で確認してください。
2. ブラウザーで開きます
(例: <https://192.168.1.20>)。この段階で証明書の警告が出るのは正常です。
3. synccloud.it で無料アカウントを作成し、デバイスの名前を決めます。
4. デバイス自体のユーザー名とパスワードを設定し、大切に保管してください。



Android 用 Synccloud アプリ
Google Play

デバイスが見つからない場合

ケーブルとルーターのランプを確認し、さらに数分待ってから、synccloud.org/setup の手順に従ってください。

3 使う

1. 名前でデバイスを開きます
(例: <https://name.synccloud.it>)
2. App Store からワンクリックでアプリをインストールできます。各アプリは専用のアドレスで開きます(例: nextcloud.name.synccloud.it)
3. 外出先から使うには、設定の「アクセス」で外部アクセスをオンにします。

APP STORE にあるアプリ

Nextcloud · Home Assistant · WordPress ·
Bitwarden · Jellyfin · Paperless-ngx · Pi-hole ·
Syncthing · ほか多数